

「徳島県流域下水道事業経営戦略（案）」について

1 策定の趣旨

旧吉野川流域の徳島市，鳴門市，松茂町，北島町，藍住町及び板野町の2市4町で展開する「徳島県流域下水道事業」について，令和2年4月からの地方公営企業法の一部適用に当たり，下水道サービスの安定的かつ持続的な提供と，経営基盤の強化に向けて，経営戦略を策定する。

2 計画の期間

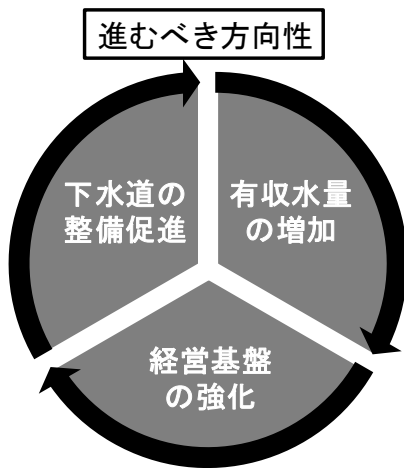
令和2年度から令和11年度までの10年間

3 計画の概要

(1) 基本理念

県民生活に不可欠な下水道の機能・サービスを効率的かつ持続的に提供するため，下水道事業の安定的経営ときれいな水環境の創造を推進する。

(2) 経営方針と主な施策



経営方針	主な施策
①有収水量の増加	●市町と連携したPRIによる接続人口の拡大 ●企業立地補助金を活用した下水道計画 ●下水処理場へのし尿投入の促進 ●農集・ゴミプラ統合による広域化・共同化
②経営基盤の強化	●収益確保と管理費削減による財政運営 ●PPP/PFI方式による経営の効率化 ●発生汚泥など下水道資源の活用
③下水道の整備促進	●処理場の段階施工など計画的な事業運営 ●ストックマネジメントを活用した老朽化対策の推進 ●災害協定締結による危機管理対策の推進

(3) 投資計画・財政収支計画

関連市町でのし尿投入（令和3年度から開始）や，大規模事業所での接続促進により，令和9年度の収支は黒字化の見通し

4 今後のスケジュール（案）

県議会（2月定例会）閉会后，年度内に策定・公表